

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり1.08人とやや減少していますが、多い状態が続いています。8月以降の年齢別報告数は、2歳以下の乳幼児が77%を占めています。

生後数週から数カ月の期間でも感染し、重篤な症状を引き起こすこともあるため、この年齢では特に注意が必要です。

2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

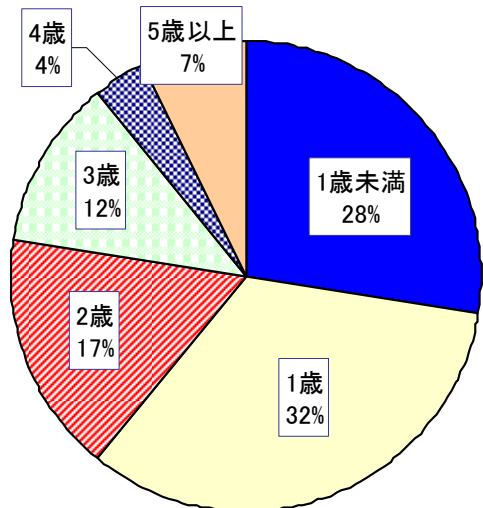
定点当たり1.75人と増加しています。東区、安芸区ともに4.0人と特に多く、佐伯区3.7人、中区2.7人となっています。

3. 感染性胃腸炎

定点当たり4.92人と増加しています。安芸区では10.0人となっています。

4. インフルエンザ

1人(定点当たり0.03人)報告されています(西区・15-19歳・迅速診断キットでB型陽性)。

RSウイルス感染症の年齢別報告数の割合
(広島市・2008年8月以降の集計)

■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点 当り	平均 過去 5年 (注1)	発生 記号	疾患名	報告数	定点 当り	平均 過去 5年 (注1)	発生 記号
インフルエンザ (注2)	1	0.03	0.28		ヘルパンギーナ	2	0.08	0.06	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.30		流行性耳下腺炎	10	0.42	0.69	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	42	1.75	1.33	▲	RSウイルス 感染症	26	1.08	0.17	□
感染性胃腸炎	118	4.92	9.72	▲	急性出血性 結膜炎	-	-	0.03	
水痘	38	1.58	1.88	▲	流行性角結膜炎	5	0.63	0.85	
手足口病	5	0.21	0.13		細菌性髄膜炎	-	-	0.08	
伝染性紅斑	2	0.08	0.13		無菌性髄膜炎	-	-	0.11	
突発性発しん	10	0.42	0.66		マイコプラズマ 肺炎	2	0.29	0.49	
百日咳	2	0.08	0.02		クラミジア肺炎 (注3)	-	-	-	

急増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい □ □ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	179	女性(10歳未満)・1人、女性(30歳代)・1人、 男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・2人

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

報告数	広島市	第42週 第43週 第44週 第45週 第46週	インフル エンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第42週	1	3	22	69	20	5	1	13	8	2	-	8	-	-	-	1	-
		第43週	-	10	35	68	15	4	2	11	4	3	3	17	-	2	1	1	-
		第44週	1	4	25	102	31	6	2	14	4	2	2	22	-	1	-	2	-
		第45週	4	1	24	78	24	6	6	11	4	1	4	36	-	4	-	3	-
		第46週	1	3	42	118	38	5	2	10	2	2	10	26	-	5	-	2	-
定点 当り	広島市	第42週	0.03	0.13	0.92	2.88	0.83	0.21	0.04	0.54	0.33	0.08	-	0.33	-	-	-	0.14	-
		第43週	-	0.42	1.46	2.83	0.63	0.17	0.08	0.46	0.17	0.13	0.13	0.71	-	0.25	0.14	0.14	-
		第44週	0.03	0.17	1.04	4.25	1.29	0.25	0.08	0.58	0.17	0.08	0.08	0.92	-	0.13	-	0.14	-
		第45週	0.11	0.04	1.00	3.25	1.00	0.25	0.25	0.46	0.17	0.04	0.17	1.50	-	0.50	-	0.43	-
		第46週	0.03	0.13	1.75	4.92	1.58	0.21	0.08	0.42	0.08	0.08	0.42	1.08	-	0.63	-	0.29	-
	全国	第44週	0.11	0.20	1.37	3.61	0.89	0.77	0.05	0.67	0.05	0.15	0.46	0.68	0.03	0.55	0.02	0.04	0.05
		第45週	0.17	0.21	1.35	3.81	0.88	0.64	0.05	0.55	0.03	0.11	0.45	0.68	0.02	0.53	0.02	0.50	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■5類感染症報告状況の推移(STD(性感染症)・基幹定点月単位報告分)

報告数	広島市	9月 10月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	9月	28	20	8	6	3	3	4	2	2	17	17	0	29	21	8	5	1	4	3	1	2
		10月	33	18	15	14	3	11	5	5	0	24	19	5	57	41	16	15	5	10	2	2	0
		9月	3.11	2.22	0.89	0.67	0.33	0.33	0.44	0.22	0.22	1.89	1.89	0.00	4.14	3.00	1.14	0.71	0.14	0.57	0.43	0.14	0.29
定点 当り	広島市	10月	3.67	2.00	1.67	1.56	0.33	1.22	0.56	0.56	0.00	2.67	2.11	0.56	8.14	5.86	2.29	2.14	0.71	1.43	0.29	0.29	0.00
	全国	10月	2.49	1.08	1.41	0.75	0.31	0.44	0.53	0.31	0.22	0.94	0.74	0.21	4.18	2.75	1.43	1.02	0.56	0.46	0.11	0.08	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	0	女	2008/10/10	咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルスB2型
RSウイルス感染症	0	女	2008/10/02	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB4型
細菌性髄膜炎の疑い	0	女	2008/09/30	髄液 糞便	エコーウイルス14型
無菌性髄膜炎の疑い	0	男	2008/10/04	糞便	コクサッキーウイルスB3型
腸重積	1	女	2008/10/05	糞便	エコーウイルス30型

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第46週(11月10日～11月16日)